

商談時のトラブル相談

ユニフォームの貸与者が、下請け会社や派遣会社であるため、破損や紛失による責任の所在が不明確。

入れ替わりの多い職場では責任の所在を明確に出来ない為、いろいろ大変だと思います。弊社ではバーコードによる個人別単品管理をしており、圧着バーコードと異なり大変丈夫な布製で、洗濯によって印字が消えたり、はがれたりという心配はありません。バーコードに直接印字するのではなく、直接情報を書き換える方式で、適時だれのものかどうかが明確になりますので、入れ替わりの多い職種にぴったりです。バーコードの付ける位置も、着用時の状態で見えない位置に添付するように工夫しています。

長いお付き合いで制服の買取業者は替えられないが、在庫管理には興味がある。

社長様のお付き合いの業者さんはそうそう変更できない事もあるかと思います。弊社の仕組みですと、お客様の持ち物を預かり在庫としても管理することができます。

ユニフォームで経費を削減するための秘訣はありますか？

お買取の単価を安くする企業努力はどの企業様も行っていると思います。肝心なのは、買ったあとの運用と管理が大切かと思えます。

ほんとうの意味の在庫管理は新品の管理ではありません。使用済みのユニフォームを回収し、再利用することが肝心であり、そのためにだれが見ても分かりやすい方法として必要なものは在籍者のお名前管理し、不必要なものは弊社で一箇所管理保管いたします。更に回収したものは、クリーニングとリメイク(修理)を一箇所で行って在庫にまわします。ものを大事にし、なるべく買わないようにするために弊社の仕組みがお役に立ちます。

ユニフォームを着用者がすべて清潔感を保つ秘訣はありますか？

同一企業でしたら、従業員のユニフォームが均等にきれいであるべきだと思います。弊社の仕組みはWEBシステムを使って個人別商品別にクリーニングのご利用状況を確認できます。管理責任者はクリーニングを出していない人に着目して、衛生教育指導をしてみてください。

従業員数多くて、納品後の職員による仕分けの手間暇がかかる。

本来のお仕事以外の作業は本当に惜しいと思います。弊社の仕組みは、同一職場でもいくつかのグループ分けをして個人登録をします。グループごとに仕分けして納品しますので、あとは個人個人がロッカーにしまう癖をつける。これで面倒な仕分け作業はなくなります。

職種上、ユニフォームにも衛生管理を望みたい。

納品方法はすべて個別包装。着用者のお名前をシールに印字して、包装したユニフォームに添付します。これなら、衛生面が大切にされる職種に最適です。例えば、安全衛生が第一義の食品工場や、施設で不特定多数の利用者にユニフォームをお貸しする健診センターなどがあげられます。

クリーニングに出したものが戻らないとの従業員の声が多い。

バーコードで個人管理をしているものについては、集荷時にハンディーでバーコードスキャン。集荷レシートを発行します。出したもの、持ってきたものを明確にすることが可能になります。

退職者のユニフォームを確実に回収する方法はありますか？

セキュリティ性の高い職種のユニフォームは、退職者のユニフォームを確実に回収しなくては社会的責任を伴う事件・事故につながる恐れがあります。退職した者のユニフォームはどれなのか、未回収のものはどれなのかを明確にして、督促する仕組みがあります。悪意のある第三者の手にユニフォームが渡らないよう、早期にかつ確実な回収に努めます。

現業者集配担当の愛想がわるいのですが、御社は大丈夫ですか。

同業として失礼いたしました。弊社では挨拶や礼儀、表情(笑顔)、言葉遣い、対応、そして身だしなみを徹底して教育しております。その他、車の運転や違反についても適正指導に基づいて意識共有化し、日々改善しております。また重要なのは、搬入や搬出導線の確認です。置いてはいけない、妨げないよう配送スタッフ一同と協力しています。

現状はクリーニングは個人での自洗だがレンタルに組み込むとコスト高ではないか？

クリーニング費の負担においてはお考え方が様々だと思っております。ただし、現状でも清潔を保つ為には現場や個人で表に出ないご負担があると思います。そういった作業のアウトソーシング対価として個々からのクリーニング費の徴収や労働環境の改善として会社でご負担するなど等でご判断されるお客様も多くございます。